

私たちの山が 教えてくれること

一般講演会【入場無料】

※ 事前申し込み不要、当日会場に
直接お越し下さい

—— 変わりゆく中部山岳の長期モニタリングから ——

岐阜・筑波・信州の三大学は、平成22年～26年の5年間の予定で、文部科学省・大学間連携事業「地球環境再生プログラム」に取り組んでいます。このプログラムでは、中部山岳地域にフィールドセンターを持つ三大学が協力して、中部山岳の山を見守り続けることから環境のわずかな変化を感知し、地域生活への温暖化の影響を評価することを目指しています。今回は、その研究成果の一部を広く知って頂くために、山岳気候、山岳地形、森林生態系について、三大学の自然のスペシャリストたちによる一般講演会を企画しました。

12月14日(金)

【開場時間】
13時30分

14時～16時

飛騨・世界生活文化
センター／飛騨芸術堂

岐阜県高山市千島町900-1 TEL 0577-37-6111



14:00-14:30 基調講演「森の時空」

岐阜大学 理事・副学長 小見山章

14:30-15:00 「中部山岳地域の気候とその変動」

信州大学・山岳科学総合研究所 鈴木啓助

15:00-15:30 「日本アルプスの地形は変化する」

筑波大学・陸域環境研究センター 松岡憲知

15:30-16:00 「森林は老化するとCO₂を吸収しない？—岐阜大学高山試験地での研究—」

岐阜大学・流域圏科学研究センター 大塚俊之

《一般講演会についてのお問い合わせ先》

岐阜大学 流域圏科学研究センター TEL 058-293-2061 (担当：末崎)